

畜産試験場だより

No.46

《来年は丑年ですよ！》

ちょっと気の早い話ですが、来年に向けて、とちぎテレビの取材陣の方々がロケハン（取材に向けての下見）にいらっしゃいました。

来年は丑年ということで、牛の特集番組を作成しているそうです。

鬼に笑われてしまいそうですが、当場の職員も出演する予定ですので、年が明けたらぜひご覧になってください。



CONTENTS

- 1 第7回畜産試験場ふれ愛デーを開催します！
- 2 牛の尿石症のはなし



ロードアイランドレッド種

第7回畜産試験場ふれ愛デーを開催します！

来る8月2日(土)、畜産試験場ふれ愛デーを開催します。

7回目を迎えるふれ愛デーは、県内、地域の皆様に、畜産試験場の試験研究を知っていただくとともに、家畜を見て、触れて、楽しみ、親しんでいただくことにより、家畜の役割と県産畜産物の良さを御理解いただくために開催します。

主なイベント内容は、次のとおりです。

試験研究の紹介

当試験場の概要、各研究室の研究内容等について、パネルを使った展示を行います。

場所：本館2階 大会議室

サイエンスカフェ

畜産に関する科学的な話題を、冷たい飲み物をお飲みいただきながら、リラックスした雰囲気の中でお聞きいただきます。一般の方々にもわかりやすく、かつ楽しい内容となっています。

場所：本館2階 大会議室

ふれあい動物園

和牛や子豚、ひよことふれあい、畜産・家畜を身近に感じ取っていただきます。

子供達に大人気のコーナーです。

場所：屋外

家畜ふん堆肥の無料配布

当試験場で生産されたふん堆肥を無料で配布します。

毎回好評を博しているため、在庫切れの際はご了承ください。

場所：屋外(職員駐車場)

「とちぎ和牛・県産豚肉」の試食

栃木県食肉消費対策協議会にご協力いただいて実施する催しです。

とちぎ和牛・県産豚肉の試食と、食肉に関するアンケート及び抽選を行います。

県産食肉のおいしさを消費者の方々を知っていただく、非常に良い機会となっています。

その他、県産農畜産物の販売なども行う予定となっています。

ぜひ、ご家族、ご友人とお誘い合わせの上、8月2日(土)は畜産試験場ふれ愛デーにおいでください。

イベント内容は変更されることがあります。ご了承ください。

(企画経営部 沖杉 美穂)

第7回

栃木県畜産試験場 ふれ愛デー

とき

平成20年 **8月2日** (土)
9:30~14:00

ところ

栃木県畜産試験場
芳賀町稲毛田1917 TEL 028-677-0302

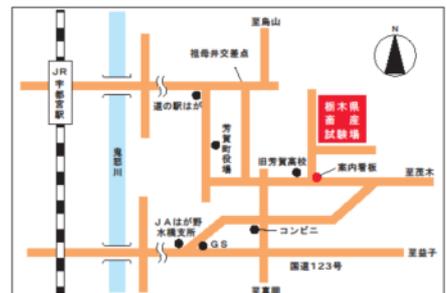


来て!見て!さわって!
みんなで広げよう!とちぎの畜産



主な催し

- 試験研究の紹介
- サイエンスカフェ
- ふれあい動物園
- 家畜ふん堆肥の無料配布
- 県産農畜産物の消費拡大PR及び販売
- 栃木県食肉消費対策協議会の食肉情報等普及・啓発と「とちぎ和牛・県産豚肉」試食
(後援 農林水産省生産局 (社)日本食肉協議会)



うんえい

栃木県畜産試験場公開デー実行委員会

牛の尿石症のはなし

出荷前の肥育牛に多く発生する疾病として、尿石症・脂肪壊死症・鼓張症の3つが重大な事故を引き起こします。

このうち尿石症は、文字通り結石により尿路が詰まってしまい、排尿困難によって尿毒症や膀胱破裂などが引き起こされる疾病ですが、かなり重篤になるまで、明確な症状が見られず、手遅れになってしまうケースを多く聞きます。

この尿石症の原因は、濃厚飼料多給により尿中のリン・マグネシウム・アンモニウムなどの濃度が高くなり、リン酸マグネシウム塩による結石が形成されやすくなるためといわれています。なお、尿石症による事故のほとんどが去勢肥育牛で発生し、夏場よりも飲水量の減少する冬場の方が発生が多くなります。

尿石症になると、食欲低下、下痢などの症状を示しますが、初期の段階では陰毛周辺に白色状の粒子が付着する以外に明らかな症状が見られないことから、これまで畜産試験場でも、疑わしい牛がいた場合、排尿するまでずっと観察しているしかありませんでした。

最近、千葉県畜産センターから、この排尿観察に便利な方法を教えていただいたので紹介します。まず、100円ショップなどで売っているプラスチック製のジョーゴに4本ロープを取り付け、ジョーゴの先に小さなビニール袋を2重にして輪ゴムで括り付けます。このジョーゴを尿石が疑われる牛の陰茎部に装着し、牛を繫留しておきます。排尿されると尿の重みで袋が自動的にはずれ、尿もサンプリングできます。この尿に1Mアンモニアを加え、沈殿物の程度により尿石症の簡易診断が出来ます。関心のある方は、畜産試験場肉牛研究室までお問い合わせください。



(肉牛研究室 川田 智弘)



畜産試験場だより No.46
平成20年7月25日 発行

栃木県畜産試験場

〒321-3303 芳賀郡芳賀町稲毛田 1917

:028-677-0301 e-mail:chikusan-s@pref.tochigi.lg.jp

HP: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/desaki/desaki/tikusi.html>

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。 農作業機械の操作には細心の注意を払いましょう。